取扱説明書

*取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

	適応車種	商品 NO.
GIVI PLX174	HONDA CBF500/600/1000 （‘04-’07）	64105

この度は GIVI 車種別フィッティングをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読み下さい。また、取付前に必ず商品の内容をお確かめください。
なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

〈特徴〉

- V35 サイドケースはシートカウル下に入り込む形状でＥ４１サイドケースに比べ車幅を狭くすることができます。
- 車種専用のフィッティングによりぴったりとフィットします。
- この商品の取り付けには、トップケースフィッティング（60019）又は取り付け KIT（64106）が必要です。

〈商品内容〉（取付説明にて使用している部品番号）

No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量	No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	フィッティング(左右)		各１	⑨	（取り付け KIT 又は 260FZ に付属の部品）		
②	リアブリッジ		1	⑩	（純正ボルト、ワッシャ、ナット）		
③	ワッシャ	φ８×14	5	⑪	カラー	φ27×33	1
④	６角穴付ボタンボルト	M８×50	2	⑫	ワッシャ	φ32	1
⑤	６角穴付ボタンボルト	M6×20	2	⑬	ワッシャ	M８	1
⑥	６角穴付ボタンボルト	M８×35	2	⑭	６角穴付ボタンボルト	M８×55	1
⑦	ワッシャ	M６	4	⑮	ナイロン付ナット	M８	1
⑧	ナイロン付ナット	M６	2				

*⑪～⑮の部品はＣＢＦ１０００の場合使用しません。

〈注意事項〉 ⚠注意 ⚠警告

- 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。
- この商品は、記載されている適合車種以外の車両には使用しないでください。
- 取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って規定トルクで確実に締め付けてください。M８・・・２０N・ｍ　M６・・・１０N・ｍ
- 取り付け後約１００ｋｍ走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約５００ｋｍ毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
- この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です、予め御了承ください。

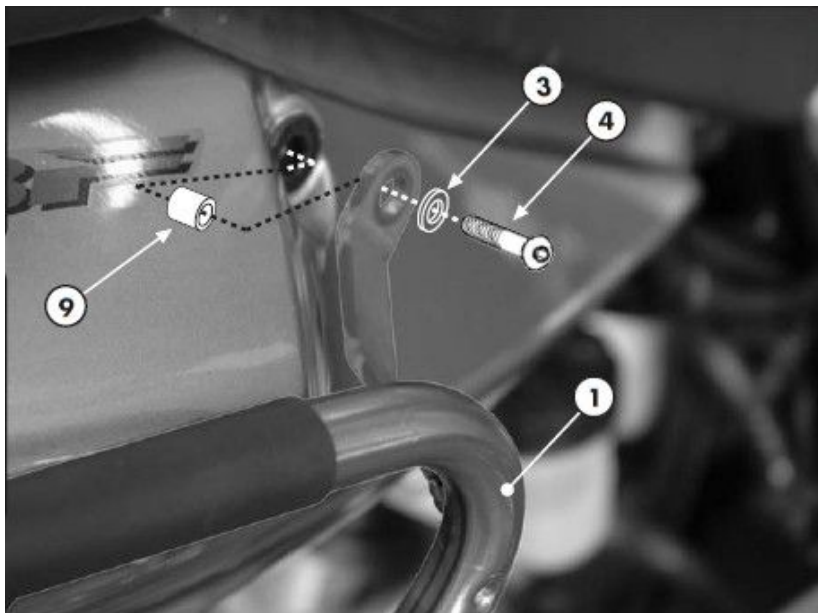
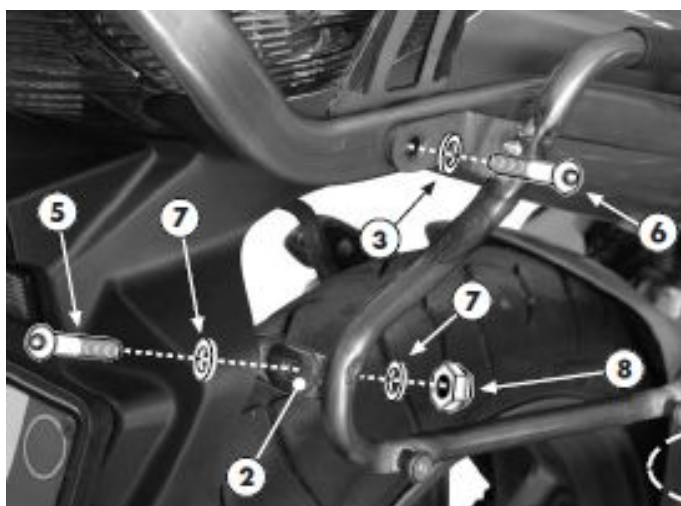
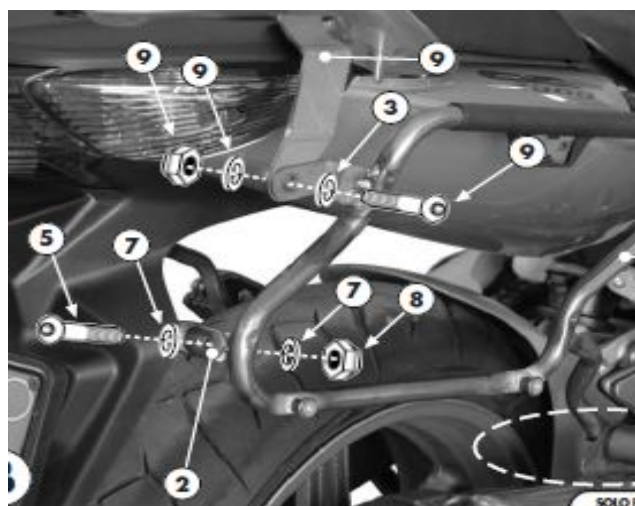
〈V35 ケース使用時の注意事項〉

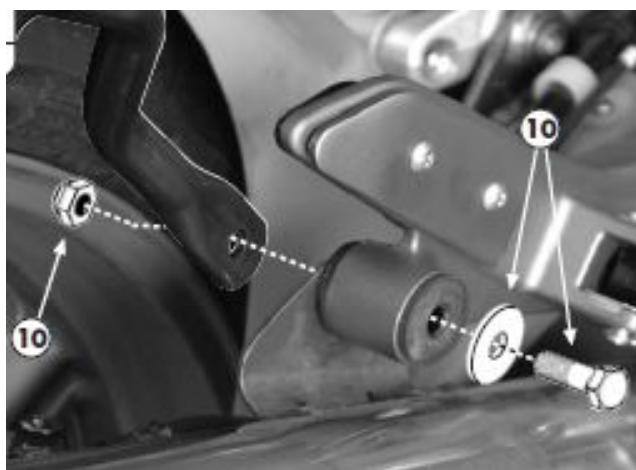
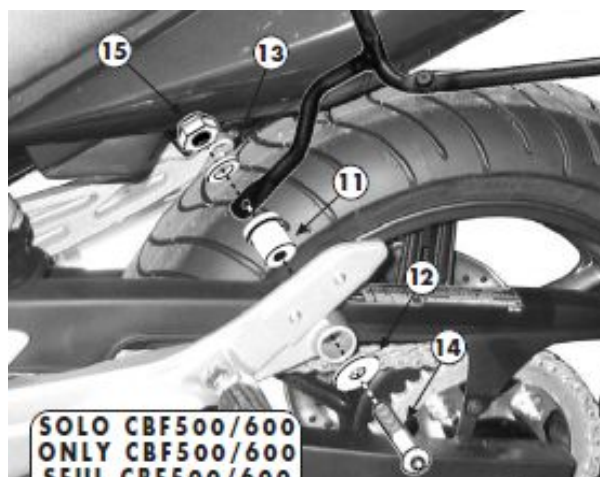
- 確実にキーをロックし、開けた状態、キーをつけた状態での走行は絶対にしないでください。
- ケース自体の重量は片側4kgです、内容量制限は片側３kgです、制限を超えた積載は大変危険ですのでおやめください。
- 激しいオフロード走行をしないでください。
- この商品を取り付けた場合、車両重量が重くなるためハンドリングが変化します。また、ブレーキの効き具合にも影響します。
- 取り付けは確実に行い、走行前にはケースおよびフィッティングに緩み等がないことを確認してください。

■取付詳細図■

■ この取り扱い説明書ではトップケースとの併用を想定して説明しています、サイドケースのみで使用する場合は、別途取付 KIT（品番 64106）が必要です。

■ 取付時、ネジ類の締め込みは手で締まる程度で組み付け、全て組み終わった状態で均等に規定トルクで締め付けてください。

1、シートカウル前側の荷掛けフック取付部を利用して下図の様に取り付けます。トップケース用フィッティングを併用する場合は⑨カラー（取付 KIT に付属）を使わずトップケースフィッティングに共締めします。

2、フィッティング後ろ側部分の取付部及び、リアブリッジを写真の部品番号に従い取り付けます。トップケースフィッティングを使用しない場合は、取り付けキットに入っているフィッティングを使用します（ボルトの長さが違いますので注意してください。

【トップケース使用時】

【取付 KIT 使用時】
（品番 64106 同時装着）

3、マフラー取付部に、フィッティングを共締めします。この時、ＣＢＦ１０００の場合は、左右とも左図の様に取り付けますが、ＣＢＦ５００／６００の場合はマフラーが片側１本出しの為、左側取付部のみ右図に従って取り付けしてください。（⑪～⑮の部品はＣＢＦ１０００の場合使用しません。）

【CBF1000 の左右】
【ＣＢＦ500/600 の右側】

【CBF500/600 の左側】

以上で仮組み終了です、全てのボルト、ナットを規定トルクで締め付け、ステー類及び車体にガタが無いことを確認し、ケースを取り付けてください。サイドケース取り付け時は車幅が広くなる為、すり抜け等はしないよう安全運転に心がけてください。

株式会社デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮 4805